

平成31年度事務事業評価において見直しとした事務事業の令和2年度予算への対応結果

| No. | 事業名（所属） | 平成31年度事務事業評価の結果、方向性 | 令和2年度予算へ対応結果（方向性への対応） |
|-----|-------------------------|--|--|
| 1 | 私立幼稚園児保護者負担軽減費補助事業（保育課） | <p>【見直し】</p> <p>幼児を私立幼稚園に就園させる保護者の経済的負担を軽減するために補助を行う事業。</p> <p>令和元年10月の消費税率の引上げに伴う幼児教育・保育無償化により、国の補助制度が廃止されることに合わせ、本事業も廃止を検討する。</p> | <p>○対応済</p> <p>幼児教育・保育無償化に伴い令和2年度より廃止とした。</p> |
| 2 | 敬老祝金及び祝品贈呈事業（高齢介護課） | <p>【見直し】</p> <p>長寿を祝し、75歳(5千円)、77歳(1万円)、88歳(2万円)、99歳(3万円)、100歳以上(5万円)を支給する事業。平均寿命の延伸(男性81歳、女性87歳)、高齢者人口の増加により88歳人口も増加することが見込まれることから、支給すべき対象年齢について見直しをする。</p> | <p>○対応済</p> <p>75歳を廃止し、77歳、88歳及び99歳に1万円、100歳に5万円、男女各最高齢者に3万円を支給することと見直した。</p> |
| 3 | 健康まつり事業（健康増進課） | <p>【見直し】</p> <p>市民の健康に対する意識の向上を図るため、保健行政に関連する団体の協力により、隔年で健康をテーマとする様々な展示や催しを行う事業。目的を果たすために時代に即した方法への見直しを検討する。</p> | <p>○対応済</p> <p>展示や催しなど人を招いて行う事業から、地域のイベントの場等に職員が出向き健康チェック等を行い、市民の健康に対する意識の向上を促す内容に見直した。</p> <p>よって、令和2年度から本事業を廃止とした。</p> |

| | | | |
|---|----------------------------|--|--|
| 4 | 幼稚園管理運営事業（教育総務課） | <p>【見直し】</p> <p>上尾市立平方幼稚園について、園児数の減少及び市内民間幼稚園・認定こども園の配置状況や、園舎棟が令和3年度末に、講堂が令和4年度末に耐用年数を迎え、解体工事と同規模建物の建設工事費用も発生すること等取り巻く状況を総合的に勘案して廃止を検討する。</p> | <p>○対応検討中</p> <p>市議会12月定例会において平方幼稚園を廃園するべく、上尾市立学校設置条例の一部を改正する条例の制定にかかる議案を上程したが否決となった。</p> |
| 5 | さわやかスクールサポート事業(学級支援) (学務課) | <p>【見直し】</p> <p>少人数学級による教育の実施のため、教員免許を必要とするアップスマイル教員及び、支援を必要とする児童等が在籍する学級に対し、学級担任等の補助を行うアップスマイルサポーターを配置する事業。アップスマイル教員について、中学校1年生の学級編成における生徒数は、県は38人、市は35人で1クラスを編成しているため、市では独自に教員を採用しているところだが、教員不足により、確保することが困難な状況であるため廃止を検討する。</p> | <p>○対応済</p> <p>教員不足により、すでに必要な教員数を確保できない実態にあること、県と市の基準の差は生徒数が3人と少数であり影響は少ないと考えられることから、35人程度学級及びアップスマイル教員については廃止とした。なお、アップスマイルサポーターは継続実施とする。</p> |